

17年度

試験科目	学籍番号	氏名
保健医療福祉制度論		

		採点
正しいものには○、間違っているものには×を、または、該当する言葉・数字を()に記入しなさい。		
1. 社会保障制度の4つの機能を、簡潔な言葉で書きなさい。 ① (社会保険) ② (社会福祉) ③ (生活保護) ④ (公衆衛生 および 医療)		
2. 社会保障と統計		
① 平均寿命は、その年に死亡した人の平均年齢である。	(X)	
② 労働力人口は、15歳以上で週に20時間以上勤務した人数である。	(X)	
③ 生産年齢人口は、収入を得て税金を納めている人数である。★15~64才の人	(X)	
④ 社会保険は、国民全員で助け合う「共助」の仕組みである。	(O)	
3. 公的年金 ① 国民基礎年金は、22歳～59歳の人が強制加入である。(X) ② 障害年金と遺族年金の受給者は、保険料が法定免除される。(X) ③ 障害年金と遺族年金には、受給資格期間がない。あつ (X) ④ 老齢年金は、原則 65 歳支給である。(65) ⑤ 老齢年金を受給するには、 25 年以上の「受給資格期間」が必要である。(25)		
4. 医療保険		
① 健康保険料は、収入額と家族人数で異なる。	(O)	
② 高額療養費は自動的に還付される。	(O)	
③ 治療のために4日以上休業すると、傷病手当金が支給される。	(O)	
④ 74歳までは3割の自己負担である。70才 (X)		
5. 老人保健 ① 75歳以上を対象とし、保険料の負担はない。医療費の自己負担 (X) ② 医療費の1割(高額所得者②割)を負担する。 (X) ③ 老人保健事業の対象は 73 歳以上である。 (40)		
6. 労働者災害補償保険		
① 保険料を払わないアルバイトは、労災保険の対象外である。	(X)	
② 保険料は職業の危険度に応じて、事業者が負担する。	(O)	
③ 通勤途中の事故も補償の対象になる。	(O)	
④ 医療費の自己負担はない。指定の病院で (X)		
⑤ 障害者・ に、年金または一時金が支給される。うけとけのみ (遺族)		

次頁へ

保健医療福祉制度論

採点

7. 雇用保険

1. パート労働者も勤務時間・契約期間により加入できる。 (〇)
2. 雇用保険に 3 ヶ月加入すると、失業時に求職者給付(失業手当)の対象になる。 (×)
3. 育児・介護休業中(無給)は、賃金の 61.2 % が雇用保険から支給される。 (30)
4. 教育訓練給付は 40 年以上の加入者、退職 1 年以内の人が対象になる。 (3)

8. 公的介護保険・高齢者福祉

1. 40歳以上の方は保険料を負担するので、全員が介護サービスの対象になる。 (×)
2. 要介護高齢者・重度障害者は、保険料を免除される。 (×)
3. 介護サービスを受けた人は 1 割を負担する。 (1)
4. 高齢者の保険料は 市町村(地域連合) が決める。 (市町村(地域連合))
5. 認定で「自立」と見なされた人にも、生活支援事業・ 地域支援 事業がある。 (地域支援)
6. 財産管理・介護サービス契約を代理する制度には、 成年後見 制度と「地域福祉権利擁護事業」がある。 (成年後見)

9. 児童福祉

1. 保育所と幼稚園の所管は、厚生労働省である。 (×)
2. 母子家庭と父子家庭、受けられる支援や手当は同じである。 (×)
3. 児童手当は小学校3年生まで支給される(所得制限あり)。 (×)
4. 児童福祉の対象年齢は 18 歳未満である。 (18)
5. 母子世帯になった原因の 7 割は 離婚 による。 (離婚)

10. 障害者福祉

1. 企業・行政は、身体障害者・知的障害者を一定割合雇用する義務がある。 (〇)
2. 障害の区分は、身体障害・知的障害・ 精神 障害である。 (精神)
3. 平成 15 年 4 月から、障害者が介護サービスを選択できる 支援費 制度になった。 (支援費)
4. 知的障害者の手帳名は 療育 手帳である。 (療育)
5. 福祉の理念は 一人一人の個性を伸ばす である。 (一人一人の個性を伸ばす)

次頁へ

